

## 研究集会「安全なデータ利活用を実現するプライバシー保護技術」

日時：2024年12月13日（金） 9:55～16:35

場所：統計数理研究所セミナー室1

9:55-10:00 開会の挨拶

### ■ セッション 2-1

座長：南和宏（統計数理研究所・学際統計数理研究系）

10:00-10:40 伊藤伸介（中央大学・経済学部）

統計作成部局による公的大規模データの作成・提供の動向 —イギリスを例として—

10:40-11:20 南和宏（統計数理研究所・学際統計数理研究系）

合成データの有用性評価に関する動向

11:20-12:00 伊藤伸介（中央大学・経済学部）

寺田雅之（NTTドコモ／京都橘大学）

加藤駿典（総務省統計研究研修所）

差分プライベートな国勢調査データの有用性に関する定量的な評価研究

### ■ セッション 2-2

座長：星野伸明（金沢大学・経済学経営学系）

13:00-13:40 高部勲（立正大学・データサイエンス学部）

連合学習の手法に基づく公的統計データ・行政記録等の活用

13:40-14:20 紀伊真昇（NTT社会情報研究所）

差分プライバシーのための有限分割可能な有限台離散確率分布

14:20-15:00 間野修平（統計数理研究所・統計基盤数理研究系）

有理最尤推定量と条件付き分布からの直接抽出

次ページに続きます

## ■ セッション 2-3

座長： 間野修平（統計数理研究所・統計基盤数理研究系）

15:10-15:50 星野伸明（金沢大学・経済学経営学系）

有限母集団からの差分プライベートなサンプリングの最適性について

15:50-16:30 小野元（情報通信研究機構・サイバーセキュリティ研究所）

データ編集による潜在的なプライバシー侵害と有用性低下の予防

16:30-16:35 閉会の挨拶

### 主催

- ・ 統計数理研究所共同利用（重点型研究） 企画立案責任者：南和宏，村上隆夫，佐井至道  
「安全なデータ利活用を実現するプライバシー保護技術」

### 共催

- ・ 統計数理研究所共同利用（一般研究 2） 研究代表者：佐井至道  
「様々な大規模データ公開におけるプライバシー保護に関する理論の研究」
- ・ 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム